

### 3 令和4年度献血目標

本県では県内の医療機関で使用される輸血用血液製剤の需要見込み及び国が設定した原料血漿確保目標量を基に、日本赤十字社福岡県支部、福岡県赤十字血液センター、日本赤十字社九州ブロック血液センターとともに献血の目標量を設定し、計画的な献血の推進に努めることとする。

特に、医療需要に応じた採血区分の採血への協力を求めるとともに、総献血者数に占める若年層献血者の割合が減少していることから、総献血者数に占める年代別の構成比の平均化を図るため、福岡県赤十字血液センターと協議し、年代別献血者の目標数を設定することにより若年層献血者数の確保に取り組む。

また、献血の推進には市町村及び市町村献血推進協議会の役割が極めて大きいことから各市町村の移動献血目標を設定し、計画的で安定的な献血者の確保を図るものとする。

#### (1) 令和4年度福岡県献血目標

【表1 献血者数】

(単位：人)

区 分	採 血 所		移動献血車		合 計	
	令和4年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和3年度 目標
全血献血 (400mL換算)	45,733	42,498	101,216	103,563	146,949	146,061
小 計	45,733	42,498	101,216	103,563	146,949	146,061
血漿成分献血	46,332	44,942			46,332	44,942
血小板成分献血	22,227	23,032			22,227	23,032
小 計	68,559	67,974			68,559	67,974
合 計	114,292	110,472	101,216	103,563	215,508	214,035
稼働日数・台数	採血所 5箇所 (献血ルーム) 延べ 1,798日		移動献血車 11台 (内予備車 3台) 延べ 1,784台			

【表2 年代別献血者数】

(単位：人・%)

区分	10代		20代		30代		40代以上	
	令和4年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和3年度 目標
	12,284	12,200	34,912	34,674	40,947	40,667	127,365	126,494
構成比	5.7	5.7	16.2	16.2	19.0	19.0	59.1	59.1

【表3 献血による採血量】

(単位：L)

区分	令和4年度採血量目標	令和3年度採血量目標
全血献血	58,780	58,424
小計	58,780	58,424
血漿成分献血	25,992	25,245
血小板成分献血	12,003	12,456
小計	37,995	37,701
合計	96,775	96,125

(2) 市町村別献血目標人数

市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	
北九州市	935,084	516,167	17,660	鞍手郡	小竹町	7,078	3,475	119
福岡市	1,603,043	1,014,233	34,701		鞍手町	14,901	7,405	253
大牟田市	110,054	55,000	1,882	嘉穂郡	桂川町	12,876	6,730	230
久留米市	302,858	171,272	5,860	朝倉郡	筑前町	29,608	16,225	555
直方市	55,705	29,291	1,002		東峰村	1,895	844	29
飯塚市	126,136	68,986	2,360	三井郡	大刀洗町	15,387	8,704	298
田川市	45,946	23,972	820	三潯郡	大木町	13,847	7,732	265
柳川市	64,120	34,718	1,188	八女郡	広川町	19,801	11,148	381
八女市	60,196	30,890	1,057	田川郡	香春町	9,955	4,609	158
筑後市	48,794	28,216	965		添田町	8,786	4,013	137
大川市	32,609	17,237	590		糸田町	8,469	4,036	138
行橋市	70,922	39,633	1,356		川崎町	15,134	7,417	254
豊前市	24,369	12,177	417		大任町	5,045	2,346	80
中間市	39,634	20,105	688		赤村	2,790	1,269	43
小郡市	58,322	33,462	1,145		福智町	21,360	10,553	361
筑紫野市	103,185	61,324	2,098		京都郡	苅田町	36,075	21,473
春日市	111,144	67,937	2,324	みやこ町		18,599	8,822	302
大野城市	101,603	62,650	2,143	築上郡	吉富町	6,496	3,533	121
宗像市	97,041	54,655	1,870		上毛町	7,170	3,629	124
太宰府市	72,430	41,526	1,421		築上町	17,067	8,600	294
古賀市	59,349	34,490	1,180					
福津市	65,770	36,093	1,235					
うきは市	27,474	14,235	487					
宮若市	26,690	13,720	469					
嘉麻市	35,208	16,994	581	市 計	4,511,333	2,627,551	89,897	
朝倉市	49,254	25,463	871	町 村 計	596,705	330,881	11,319	
みやま市	35,665	17,810	609	県 計	5,108,038	2,958,432	101,216	
糸島市	98,527	55,107	1,885					
那珂川市	50,201	30,188	1,033	※ 人口及び生産年齢人口は令和2年9月1日現在。(参考:福岡県「人口移動調査」)				
糟屋郡	宇美町	37,713	21,905	749	※ 献血目標数合計は、令和4年度福岡県の移動献血車による献血目標数。			
	篠栗町	31,092	18,422	630	※ 各市町村の目標数は、移動献血車による献血目標数を各市町村の生産年齢人口に応じて配分したもの。			
	志免町	46,207	27,584	944				
	須恵町	28,489	15,719	538				
	新宮町	33,017	20,148	689				
	久山町	8,986	5,043	173				
遠賀郡	粕屋町	47,981	30,758	1,052				
	芦屋町	13,559	7,643	261				
	水巻町	27,822	15,003	513				
	岡垣町	30,891	16,296	558				
	遠賀町	18,609	9,797	335				

### (3) 令和4年度原料血漿確保目標量

都道府県名	確保目標量 (L)
福岡県	51,234
全国計	1,253,003

原料血漿とは、血漿分画製剤の原料として使用される血漿で血液から有形成分(赤血球、白血球、血小板)を除いた液体成分である。

血漿中の血液凝固因子、アルブミン、免疫グロブリン等のタンパク質が抽出・精製され、血漿分画製剤として、血友病、感染症、自己免疫疾患、神経疾患等の治療に使用される。

血液法には献血による国内自給の基本理念が規定されており、輸血用血液製剤は1974年からすべて国内の献血によってまかなわれているが、血漿分画製剤についてはその一部を輸入に頼っており、いまだ国内自給には至っていない。そのため、国が毎年年間の原料血漿確保目標量を示し、各都道府県の実態に即した確保目標量を設定している。本県においても目標量確保に努めており、国の令和4年度の原料血漿確保目標量は、1,253,003Lに設定され、うち本県は51,234Lが確保目標とされている。